

港まちづくり協議会ニュース

第126号 (平成30年1月10日発行)

創る

港まちポットラックビル2F・3Fで展覧会が始まります。

告知

2F:流れついた本展 / 3F:松本 力 アニメーション上映

2F 「流れついた本展 ～港まちで出会う100冊の本～」

この港まちは、海を隔てた各地からも多くの人々が流れつき、つくられてきた場所です。それらの人々は、きっと幾つかの本を携えていたのではないのでしょうか。本を知ること人は知ることです。本展では、港まちに暮らす人、働く人、遊びに来ている人など、まちに関わる様々な人たちが大切にしている本100冊を展示し、その本にこめられた想いを紹介します。

<開催概要>

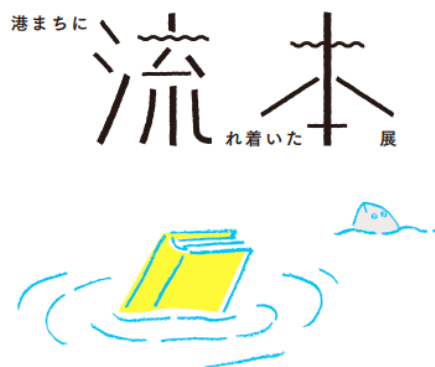
会期 | 2018年1月27日(土)～3月17日(土)
11:00～19:00(入場は閉館時間の30分前まで)

会場 | 港まちポットラックビル 2階

休館日 | 日曜・月曜・祝日

※別事業のため1月24日、2月14・28日は、13:00
からのご観覧となりますのでご承知おきください。

期間中は本にまつわるイベントも開催します。



3F 「松本 力 アニメーション上映」

港まちポットラックビル3階では、一コマずつのドローイングを用いてアニメーションを制作しているアーティスト・松本力さんのアニメーション上映を開催します。

<開催概要>

会期 | 2018年1月27日(土)～3月17日(土)
11:00～19:00(入場は閉館時間の30分前まで)

会場 | 港まちポットラックビル 3階

休館日 | 日曜・月曜・祝日

【アーティストプロフィール】

松本 力 / Chikara Matsumoto

1967年東京生まれ、在住。1991年多摩美術大学美術学部グラフィックデザイン専攻卒業。再生紙にコマ割りのドローイングを描き、透過光を加えビデオ撮影する手法で、独自の「時間の絵」によるアニメーション的映像表現を目指す。

※横浜市民ギャラリーあざみ野webサイトから抜粋
(<https://artazamino.jp/artist/chikara-matsumoto/>)



昨年の映像展の様子

Martha Rosler《Semiotics of the Kitchen: An Audition》2011
Photo | Masami Fujii

「今村遼佑 個展」がスタート

京都を拠点に活動しているアーティスト・今村遼佑さんの個展をボタンギャラリーにて開催します。

＜開催概要＞

会期 | 2018年1月27日(土)～3月17日(土)
11:00～19:00(入場は閉館時間の30分前まで)
会場 | ボタンギャラリー
休館日 | 日曜・月曜・祝日

【アーティストプロフィール】

今村遼佑/Ryosuke Imamura
1982年京都府生まれ。2016年よりポーラ美術振興財団の助成を受けワルシャワ(ポーランド)に滞在。音や光、映像やオブジェなどを用いて既存の環境に介入し、人の記憶や経験に訴求する作品を制作。



今村遼佑《くちなしとジャスミン》

残りのプログラムもあと少し！

港まちの魅力的な「ヒト・モノ・コト」に出会う観光プログラム「みなとA GO GO！」がはじまっています。今年は15のプログラムをご用意、たくさんの方にご参加いただいております。残りもあと数プログラム、ご興味あればぜひご参加ください。

13. みなとまちガーデンツアー

ハーブを摘みながら、都市の中のオーガニックな暮らし、そのアイデアについておしゃべりしましょう

日時:1月20日(土) 10:00～12:00 定員:10名
参加費:300円(飲み物付き)
講師:古橋敬一、児玉美香(港まちづくり協議会)



14. まちなか寺子屋

初めて目にする懐かしい写真や耳にするエピソードの中に、なぜだか感じる懐かしい気持ち、一緒に味わってみませんか。

日時:1月20日(土) 13:30～15:00 定員:10名
参加費:300円(飲み物付き)
講師:古橋敬一(港まちづくり協議会)



15. 手作り肉まんにチャレンジ

アツアツの手作り肉まんを1人2つずつ作れます。秘伝のレシピを教えてください。

日時:1月27日(日) 12:00～15:00 定員:24名
参加費:1000円 講師:山田久歩さん(凜メインシェフ)

【詳細・ご予約について】
WEBサイト、もしくはお電話にてご予約ください。
ご予約は先着順です、ご注意ください。
TEL | 052-654-8911
www.minnatomachi.jp/minatoagogo2016

創る

広報誌

ポットラック新聞-Autumn-vol.2

第2号のテーマは「実は私、〇〇です。」

11月末に発行したポットラック新聞の第2号では、アッセンブリッジ・ナゴヤ開催期間中ということもあり、まちの人だけでなくアーティストや演奏家たちの“実は”の一面をうかがいました。

今号から8頁になり、「港まちのにぎやかな民俗誌」と題したページでは、まちの方からもたくさんのお話を伺いました。ぜひお楽しみください。



創る

学ぶ、味わう、考える

ポットラックスクール第2期はじまります。

告知

POTLUCK(ポットラック)には、“料理を持ち寄る”という意味がありますが、このスクールでは、アイデアや知恵、時にはそれぞれの地域の問題や宿題を持ち寄って、共有し、楽しく学ぶことを目指しています。

会場 | 港まちポットラックビル
交流会参加費 | 500円
*スクール終了後、交流会を行います。
参加自由
定員 | 50名(予約不要)

第4回

「真似されて困らないことを一街中イベントの成功とは何かを考えるー」

日時 | 2018年1月26日(金) 19:00-20:30

ゲスト | 熊澤弘之(リベンデル主宰)

熊澤さんは、街中でさまざまなコミュニティと連動したイベントを開催しています。誰でも真似できてしまうようなわかりやすい入り口でありながら、地域課題にさりげなくアプローチし、楽しいアクションや深い学びを起こしていくスタイルが特徴的。実は、ポットラックビルで開催するをテーマにした展覧会「流本展」も熊澤さんのイベントから着想されたものです。



リベンデルでのイベント開催風景

第5回

「アートとまちづくりの窮地ー山城大督の試みと作法」

日時 | 2018年2月9日(金) 19:00-20:30

ゲスト | 山城大督(美術家・映像ディレクター)

山城さんは、アッセンブリッジ・ナゴヤ2017の中で、新作「Fly Me to the TIME.」を制作されました。そのプロセスで、このまちの人々や、港まちづくり協議会の活動に対するいくつかの興味や関心が生まれたようです。近年、美術館を飛び出して、地域の中で展開するさまざまなアートプロジェクトが直面している摩擦や問題、またその可能性について。港まち以外の様々な場所でも培われてきた山城さんの体験知の言語化が、今回の見所です。



《Fly Me to the TIME.》の制作風景
LIVERARYのwebサイトより抜粋
撮影: Sara Hashimoto [LIVERARY]



協議会 会議結果報告

< 第119回会議 >

平成29年6月26日 18:30~20:00

1.子育て事業(後期)について

事務局より、子育て事業(後期)について説明を行いました。審議の結果、子育て事業(後期)について、指摘事項を踏まえて仕様書を修正することになりました。今後の進め方については運営会に一任されることが確認されました。

2.アッセンブリッジ・ナゴヤ連携事業について

事務局より、アッセンブリッジ・ナゴヤ連携事業について説明を行いました。審議の結果、アッセンブリッジ・ナゴヤ連携事業について案の通り承認され、今後の進め方については運営会に一任されることが確認されました。

3.拠点活用(2・3階)について

事務局より、拠点活用(2・3階)について、説明を行いました。審議の結果、拠点活用(2・3階)について、案の通り承認され、今後の進め方については運営会に一任されることが確認されました。

4.港まち文庫事業について

事務局より、港まち文庫事業について、説明を行いました。審議の結果、港まち文庫事業について、案の通り承認され、今後の進め方については運営会に一任されることが確認されました。

5.旧防潮壁の修景事業について

事務局より、旧防潮壁の修景事業について、説明を行いました。審議の結果、旧防潮壁の修景事業について、案の通り承認され、今後の進め方については運営会に一任されることが確認されました。

6.新たな広報ツールについて

事務局より、新たな広報ツールについて、説明を行いました。審議の結果、新たな広報ツールについて、案の通り承認されたが、確実に事業が進捗するよう確認がなされ、今後の進め方については運営会に一任されることが確認されました。

- :「心地よく安心な港まちで『暮らす』」、△:「魅力的でにぎやかな港まちに『集う』」、□:「みんなと港まちを『創る』」は港まちづくり協議会のコンセプト「なごやのみ(ん)なとまち」を実現していくための3つのテーマを示しています。
- 港まちづくり協議会では、ポートピア名古屋設置に伴い競艇を施行する自治体(蒲郡市など)から名古屋市に交付される「環境整備協力費」を財源とする「港まち活性化事業補助金」を用いたまちづくり事業を、住民と行政との協働により検討・実施しています。協議会の委員は、西築地学区連絡協議会・築地口商店街振興組合からの推薦をいただいた方々と名古屋市の職員で構成されています。
- 港まちづくり協議会の会議は誰でも傍聴できます。傍聴のルール、会議の開催日や会場など詳しくは下記の協議会事務局までお問い合わせください。また、会議資料は事務局に設置し、どなたでも閲覧できるようにしています。

<お問い合わせ先>

受付時間:平日9:00~18:00

港まちづくり協議会事務局 〒455-0037 名古屋市港区名港1-19-23 Minatomachi POTLUCK BUILDING

TEL:052-654-8911 FAX:052-654-8912 E-mail: info@minnatomachi.jp HP:http://www.minnatomachi.jp